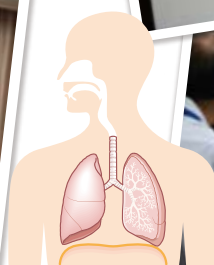
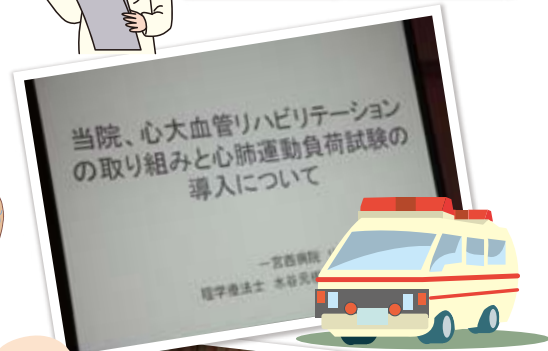
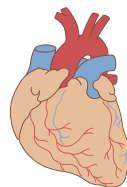


第2回杏嶺会研究会開催!

2月4日 第2回杏嶺会 研究会が開催されました。
昨年初めてこのような院内発表の場を設け、今年で2回目となります。
医療の質を高めるために昨年に引き続き、開催されました。医療の質を
高めるためには、個人でのレベルアップはもちろん、部署や職種を超え
たチームで取り組まなければいけないことがたくさんあります。病院と
いう枠の中には医師や看護師だけではなく、検査科・放射線科・薬剤科・
リハビリ科・栄養科・医療機器管理室など、さまざまな部署を横断して、
治療や看護、またケアが行われます。もちろん、受付や会計などを担当
する医療事務ももちろんチームです。
また表舞台で活躍するスタッフを支える縁の下の力持ちの役割を担う
部署もあります。それぞれの立場での活動報告や調査・研究報告、また
業務改善といった仕事は普段の患者さんを前にして行う仕事とは別の
次元で行う仕事ですがこの改善こそ、チームで共有し、また次の医療に
活かされていくものです。今後も前向きな気持ちで取り組んでいくと
いうスタッフの気持ちが伝わってきた研究会となりました。このような
発表の場で情報を共有していくことはとても重要なことだと感じ、今後
も続けていこう。ということになりました。
スタッフ個人の成長が病院の成長とつながっていくこと、まだまだ歴史
の浅い一宮西病院ですが少しずつ、こんな素晴らしいスタッフに支えら
れて成長しているのですね。



takenoko hamburger たけのこハンバーガー ～春野菜の和風あんかけ～



春の代表的な食材たけのこはとっても食物繊維が豊富!たけのこ100gあたり約3.2gも含まれています。これはレンコンやバナナなどよりも多い値です!!
食物繊維は便秘の予防やコレステロールの吸収予防などの効果があるのでとてもうれしい栄養成分です♪

【作り方】

- 1.Aのたけのこの水煮を1cm角に切り、鶏ミンチと混ぜ合わせます。
- 2.Aの他の材料も一緒に混ぜ、合わさったら形を整え、両面よく焼いておきます。
- 3.菜の花とえのきは電子レンジで1分ほどチン♪
- 4.だし汁、砂糖、酒、醤油をナベに入れて火にかけます。あたたまってきたら水で溶いた片栗粉を入れ、とろみをつけます。
- 5.お皿にハンバーグと菜の花とえのきを盛り付け、最後にあんをかけます。



菜の花もビタミンや食物繊維を多く含む春の代表的な食物です。
特にビタミンCが豊富なので風邪の予防や美肌にも効果的☆
ただし、ビタミンCは水に溶けだしやすい性質なので加熱する際は
蒸す・レンジを使うなどの調理方法がおすすめです。

【材料(2人分)】

鶏ミンチ	250g	【あん】	
たけのこの水煮	50g	だし汁	150cc
醤油	小さじ1	砂糖	小さじ1
みりん	小さじ1	酒	小さじ1
酒	小さじ1	醤油	小さじ2
しょうが汁	小さじ1	片栗粉	小さじ1
卵	40g	水	小さじ2
※菜の花・えのき	各約20g		



社会医療法人
杏嶺会

住 所 〒494-0001 愛知県一宮市開明字平1番地

電話番号 **0586-48-0077**

ホームページ <http://www.anzu.or.jp>

一宮西病院

ブログ毎日更新中!

社会医療法人杏嶺会ブログ

あんずぶろぐ

<http://kyoryokai.blog48.fc2.com/>

こちらのQRコードからご覧いただけます。



地域の皆様と
病院をつなぐ
一宮西病院情報誌
apricot news

vol.12

2012年
3月15日
発行

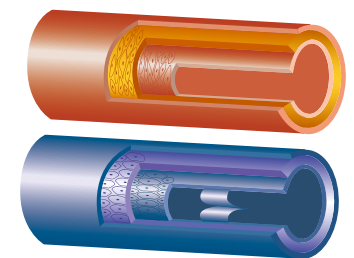
〔発行〕社会医療法人杏嶺会(きょうりょうかい)

〔街と人が明るく健康でいられますように〕社会医療法人 杏嶺会ホームページ <http://www.anzu.or.jp>

アプリコット通信

血管内治療センター開設

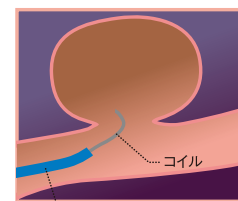
脳血管内治療とは脳の病気に対して、皮膚を切ったり頭蓋骨を開けたりすることなく、
血管の中から治療する新しい手術法です。
足の付け根など、体の表面近くを通る太い血管からカテーテルを挿入し、大動脈を通じて
脳の血管まで進め、治療を行います。開頭する手術に比べ、脳の深い部分にできた
疾患部に対してアプローチしやすく、身体への負担が少ないため、回復が早いという
メリットがあります。一宮西病院では、2012年より、**脳血管内治療のパイオニア**でも
ある、根来眞医師を常勤に迎え、**血管内治療センター**を開設いたしました。様々なメリットが
ある、脳血管内治療ですが、もちろんメリットだけではなくありません。従来の開頭手術を
行った方が良い場合もあります。個々の症状や病気の状態、身体の状態に加え、その後の
状態などを考慮して治療方法を一緒に考えるというスタンスで行っていきます。また、
根来医師だけでなく、脳神経外科の他の医師もチームで治療方法を考えていきます。



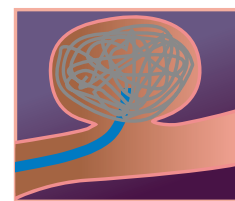
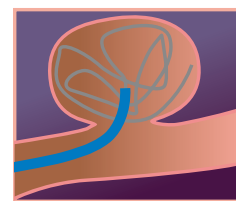
カテーテル

コイル塞栓術とは

脳の中の動脈にできた異常な膨らみ(こぶ)が脳動脈瘤です。この
膨らみを放っておくと、どんどん大きくなり、破裂する可能性が
あります。また破裂によって、くも膜と呼ばれる脳を保護している
膜の下に流れ込み、脳機能障害と呼ばれる病気を引き起こします。
このような脳動脈瘤に対し、コイル塞栓術と呼ばれる血管内治療が
実施されます。これは足の付け根など太い血管などからカテーテルを
挿入し、大動脈を通り頭部の脳動脈瘤まで誘導します。
このカテーテルから細いプラチナのコイルを脳動脈瘤の中に詰めて
いき、脳動脈瘤のなかに血液が流れ込まないようにすることで、
これ以上大きくなったり、破裂するのを血管の中から防ぎます。



カテーテル



頸動脈ステント留置術(CAS)

頸動脈狭窄症(けいどうみゃくきょうさくしやう)とは、首の部分
で大動脈からの血液を脳に流す太い頸動脈が動脈硬化
などの原因で血管が細くなる病気です。血管が細くなる
と脳への血流が低下したり、また狭くなった部分から血
の塊が血管の中を移動して、脳の血管にまで進むと脳梗
塞を引き起こす可能性があります。
頸動脈ステント留置術は、頸動脈狭窄症(けいどうみゃく
きょうさくしやう)に対する低侵襲な治療法です。これは細く
なったり狭くなったりして血流が悪くなっている部分に対
し、カテーテルによって血管を押し広げ、さらに、ステント
と呼ばれる、金属ででき
たメッシュ状の筒を血管
内に置いておき、血管の
拡張を維持する治療方
法です。



血管内治療 センター長



根来 眞医師

経歴

名古屋大学(昭和43年卒)
ハーバード大ベイスラエル留学
名古屋大学脳神経外科
ニューヨーク大脳神経血管内治療科留学
日本脳神経血管内治療学会会長
藤田保健衛生大学脳神経外科教授
日本血管内治療学会会長

資格

日本脳神経外科専門医
日本脳神経血管内治療 指導医・専門医
日本脳卒中学会専門医
得意分野
脳神経血管内治療、対象は、くも膜下出血
脳動脈瘤、脳動静脈奇形、脳梗塞 など

message メッセージ

病気を必要最小限の検査で正確に診断し、治療に於いては病気に応じた
的確な術式を考案し実行出来ること。さらに、これらの医療行為が世界的
水準に於いても妥当性があることを心がけています。
専門とする脳神経血管内治療では、カテーテルとよぶ細い管を大腿の
血管から脳血管に誘導し、コイルによりくも膜下出血の原因である脳動
脈瘤を、ステントにより脳梗塞の原因である脳血管狭窄を治療します。
大きく切らないため全身や脳神経系に与える影響が少なく、入院期間も
短く、社会復帰も速やかです。

下肢静脈瘤の最新治療とは？

足の血管がぼこぼこしている、足がつる、むくむ、だるい、疲れやすい、皮膚が黒っぽくなってきた…このような症状はないですか？これらは全て、下肢静脈瘤の症状です。

下肢静脈瘤とは足の血管の中で、心臓に戻る血液が逆流したり、停滞したりすることで、血管が膨れて静脈瘤となります。足を見ると皮膚のすぐ下にある血管がぼこぼこしているのがわかるのですが、気になりながらも、「時間がない」「手術がこわい」などの理由で何年も放置する人も多いようです。しかし、治療せずに放置すると、徐々に症状が進み、治すことが難しい皮膚炎をおこしやすくなります。

また、怖いのは停滞した血が固まり血管の中を通過して肺の動脈が詰まると肺塞栓症（いわゆるエコノミー症候群）になることがあります。このように最悪の場合、死に直結する可能性の高い病気の原因となりますので悪化させないうちに治療することが大切です。

下肢静脈瘤レーザー治療

血液の逆流を起こしている伏在静脈の中でレーザー照射することにより熱で静脈を焼いて閉塞させる治療方法です。身体的なストレス、生体機能のダメージが少なく済み、静脈瘤に対しての治療効果も極めて高いことから、欧米では主流になっており、国内においても保険適用が認められ、今後主流になっていくといわれている治療方法です。一宮西病院でもすでにこのレーザー機器を導入し、治療が始まっています。

美容師・調理師・接客を主とするお店の店員さんなど、日常的に長時間の立ち仕事に従事される方に発症しやすく、症状も進行しやすいといわれています。また、女性に多く、妊娠・出産を機に発症することも多いようです。また、加齢により『もしかして私も下肢静脈瘤かも…』と思われた方は

心臓血管外科までご相談ください。



下肢静脈瘤 予防のポイント



運動不足や立ち仕事などで血管に負担がかかり、弁機能の低下や弁が壊れてしまうことが原因のひとつです。

加齢や遺伝の場合もありますが、まず血液がたまらないようにすることがポイントです。

運動不足の人

なるべく散歩をしたり、自転車をこぐなど足の筋肉を動かすようにしましょう。

立ち仕事が多い人

足を高くして休憩したり、寝るときはひざ下に座布団などを置いて足を高くして寝ましょう。運動する時間が取れない人は椅子に座ったままでもできる、つま先を上げ下げしてふくらはぎをはったり緩めたりしましょう。



統括看護部長 兼務
一宮西病院 看護部長

森田記美子 もりた きみこ

Kimiko Morita

経歴

関西電力病院
稲沢市民病院 看護師長
松波総合病院 副看護部長

メッセージ

message

はじめまして。2月から統括看護部長兼務一宮西病院看護部長として赴任してきました森田記美子です。赴任し1か月が過ぎましたが皆さんが温かく迎えていただきとても仕事が楽しい毎日です。病院の雰囲気も良く環境も整っております。当院を訪れる患者さんがこの病院で医療を受けて良かったと思えるような看護ができるように努力していきたいと思っています。仕事と私生活はONとOFFの切り替えをしてストレスをためないようにしています。スタッフのみなさんと力を合わせて働きがいのある職場にしていきたいと思っています。

スーパーバイザー南和友医師のウエットラボ



スーパーバイザー南和友医師の仕事は手術や外来だけではなく、若手の医師を育てることも大事な仕事のひとつです。この日は【ウエットラボ】と呼ばれる豚の心臓を使った手術のシミュレーションやトレーニングを行いました。

豚の心臓は人間とサイズや質感などが似ているそうです。この日も医師だけでなく手術室に入る看護師や臨床工学技士などの多くのスタッフが見学。もちろん医師は豚の心臓を前にトレーニングを行います。若い医師にはほとんど研鑽を積んでほしいと願う南医師。笑顔でそう語る南医師のその手は素人が見てもとても早くて正確。仕事から何度も手術室に入っていますが、ちょっと鳥肌が立つくらいの正確さを持って手が動いていく様はあたかも手に意



志があるかのようでした。4月から6人態勢になりさらに強化されていく心臓血管外科には今後も注目です。

我慢していませんか？その痛み

尾西記念病院に新しく外科の先生が入職されました。佐藤智洋医師は外科の中でも大腸・肛門が専門の先生です。特に、痔核（いぼ痔）などの治療に力をいれています。日本人の3人にひとりとは痔であると言われるほどポピュラーな病気ですが「はずかしい」「めんどくさい」「手術が怖い」といった理由で我慢できなくなるまで受診しない方が多く、佐藤先生が診察される時にはよくここまで我慢したな～と感心するくらいひどくなるまで痛みや不快感などを我慢しながら生活している方が多いようです。治療方法は手術だけでなく、お薬による治療や、生活指導なども考慮して行われますので安心してください。



尾西記念病院 外科部長

佐藤 知洋医師 さとう ともひろ

Tomohiro Sato

【主な資格】

日本外科学会 認定医・専門医 検診マンモグラフィ読影 認定医
内痔核治療法研究会 アルタ療法資格 認定医
愛知県救急業務高度化推進協議会 指導医
岐阜大腸肛門疾患 懇談会 世話人

【主な所属学会】

日本外科学会 日本消化器外科学会 日本大腸肛門病学会

【メッセージ】

患者さん各々にとって最善の治療法を考えて全力を尽くします。

DoctorCar導入



ドクターカーとは、医師や看護師を載せて、現場に向かう救急車のことです。医師や看護師がより早く救急現場に到着することで患者さんの状態を把握し早い段階で必要な処置や救命などの医療行為を行いながら、病院まで搬送することが可能になります。近隣だけでなく、遠方の病院やクリニックからの要請があれば軽症、重症にかかわらず出動します。



また佐藤先生はALTA治療と言われる治療を取り入れており、このあたりでは佐藤先生しかできない治療方法だそうです。ALTA治療とは痔核と呼ばれる部分に直接注射を行い、血液の量を減らすことで痔核を小さくして治す方法です。一般の手術のように切ったり、縫ったりせずに入院期間も短くて済むため、患者さんにも喜ばれています。すべての患者さんに適用できるというわけではありませんがほとんどの患者さんは適用可能です。「もう手術しかない!」というような重症になるまでひとりで悩まずにぜひ、専門医である佐藤医師にご相談ください。

また、治療後も規則正しい生活に気を付けたり、適度な運動やストレッチをするなど日常生活も生活習慣を見直すことで再発を防ぐことも重要です。若い方でも痔核になる可能性は充分にあります。便秘にならないような食生活をしたり、同じ姿勢で長時間座ったりしないなどおしりへの負担を減らすように心がけましょう。